

ヒトと動物の関係学会


**HARS**  
 SOCIETY for the STUDY of HUMAN ANIMAL RELATIONS

# 第25回 学術大会

平成 31 年 3 月 9 日(土)・10 日(日)

シンポジウム／口頭発表／ポスター発表

- 会場 慶応義塾大学 日吉キャンパス  
 来往舎シンポジウムスペース 於  
 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1  
 ・東急東横線・東急目黒線  
 ・横浜市営地下鉄グリーンライン  
 「日吉駅」下車 徒歩1分

## ■ 大会参加費

	事前登録	当日登録	学生	一般
学術大会費*	4000円	5000円	3000円	5000円
懇親会費	4000円	5000円	2000円	5000円

\* 2日間。1日のみの参加でも、金額は同じです

- 大会詳細スケジュール <http://www.hars.gr.jp/taikai/25th.taikai/25thprogram.pdf>

3月9日(土)

13:00~16:00

シンポジウム

## 「若手研究者の描く ヒトと動物の関係学の未来と展望」

コーディネーター：相馬拓也(早稲田大学高等研究所)

木下 こづえ(京都大学野生動物研究センター)

排泄物中のホルモンから動物を取りまく環境を知る

木下 さとみ(twinstrust)

広告の知見で人と動物をつなぐ

水野 裕史(筑波大学芸術系)

日本美術に現れた鳥獣表象一鷹を中心に

久井 貴世(北海道大学大学院文学研究科)

歴史資料から探る江戸時代のツルと人との関わり

3月9日(土)・10日(日)

口頭発表・ポスター発表

Topics▷アニマルセラピー(動物介在療法・活動・教育)

▷野生動物

▷動物行動・伴侶動物

▷動物と人の福祉

▷動物観

▷ヒトと動物の歴史・文化・思想

ポスターセッション: 10日15:30~

同時開催：**若手研究者 意見聴取・交換会**

3月10日(日)

13:30~15:15

シンポジウム

## 「高校教育とヒトと動物の関係学」 —農業高校の現場から考えること—

コーディネーター：原 敬一(岡山県立高松農業高等学校)

喜多村 晴幸(大阪府立農芸高等学校)

ヒトと動物の関係学の教科書について

南野 幸(広島県立西条農業高等学校)

西条農業高等学校の取組

石井 樹一郎(群馬県立勢多農林高等学校)

群馬県立勢多農林高等学校 動物科学科の取り組み